

芝居町道頓堀の景観復元をめざして

芝居町の記憶をたどる



2013年11月12日(火) 13:00～15:00 ※受付開始: 12:30～

TORII HALL (大阪府中央区千日前1-7-11 上方ビル4F)

*各線「なんば駅」「日本橋駅」下車。なんばウォーク B20 出口より千日前商店街を北へ。
パチンコ「ツインドラゴン」角を右へ。すぐ左手が上方ビル。

定員: 60名 (事前申込・先着順)

無料



主催: 道頓堀商店会・関西大学大阪都市遺産研究センター

※本フォーラムはサントリー文化財団からの研究助成の一環として開催されます。

◆開催にあたって◆

関西大学大阪都市遺産研究センターでは、歴史学・建築学・情報学などからアプローチし、「芝居町道頓堀の景観復元」を進めています。その第一弾として公開中のCG「道頓堀五座の風景」は、明治末期から大正初年ごろの町並みを再現したものです。昨年センターが入手した新発見の「大阪の劇場大工 中村儀右衛門資料」の調査・研究により芝居町道頓堀の景観復元は新たな段階に入っていますが、あわせて、人々を魅了してやまなかった「芝居町のにぎわい」の復元も進めています。

今回の道頓堀連続フォーラムでは、「芝居町のにぎわい」の復元にとっては欠かせない「芝居町の記憶」について、第1部で、中村儀右衛門のご子孫の中村博氏と成瀬國晴氏という道頓堀ゆかりのお二人をお招きしてお話しいただくとともに、第2部の鼎談では「芝居町の記憶」をたどります。

みなさまのご参加をお待ちしております。



「大阪の劇場大工 中村儀右衛門資料」のうち「大道具帳」より

◆プログラム◆

第1部 講演 「芝居町の記憶」をかたる

中村 博氏（中村儀右衛門氏のご子孫）

「島の内の風景」

成瀬國晴氏（宝塚大学講師・イラストレーター）

「道頓堀とわたし」

第2部 鼎談 「芝居町の記憶」をたどる

中村 博氏

成瀬國晴氏

藪田 貫（関西大学大阪都市遺産研究センター長・文学部教授）

■申込方法：往復はがき・FAXまたはEメールにて、郵便番号・住所・氏名・電話番号をご記入の上、「第4回道頓堀連続フォーラム申込」と明記して、下記までお申込みください。後日、聴講券をお送りしますので、当日ご持参ください。11月5日到着分を締切とさせていただきます。

■申込・お問い合わせ（土・日・祝を除く、10:00～16:00）

関西大学大阪都市遺産研究センター

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 関西大学博物館内

TEL：06-6368-0095 FAX：06-6368-0092

E-mail：osaka-toshi@ml.kanadai.jp

※頂いた個人情報は「第4回道頓堀連続フォーラム」運営の目的以外での使用はいたしません。